



2016年人文A第2問

2 関数  $y = x^3 - x$  のグラフを  $C$  とする.

- (1)  $C$  上の点  $(t, t^3 - t)$  における  $C$  の接線の方程式を求めなさい。  
 (2)  $C$  上の2点  $(t, t^3 - t)$  および  $(s, s^3 - s)$  における  $C$  の接線が一致するのは  $t = s$  のときに限ることを示しなさい。  
 (3)  $C$  上にない点  $A(a, b)$  から  $C$  へ引ける接線の数がちょうど2本となるとき,  $a, b$  がみたす条件を求めなさい。  
 (4) (3) の2本の接線が直交するときの  $a, b$  の値を求めなさい。

$$(1) y' = 3x^2 - 1$$

$$\therefore \text{接線は, } y = (3t^2 - 1)(x - t) + t^3 - t$$

$$\therefore y = (3t^2 - 1)x - 2t^3 //$$

$$(2) (s, s^3 - s) \text{ における } C \text{ の接線は } y = (3s^2 - 1)x - 2s^3$$

これが(1)と一致するのは,  $3t^2 - 1 = 3s^2 - 1$  かつ  $-2t^3 = -2s^3$  のとき

すなわち,  $(t+s)(t-s) = 0$  かつ  $(t-s)(t^2 + st + s^2) = 0$  のとき

よって,  $t = s$  のときに限る  $\square$

(3) (1) の接線が  $(a, b)$  を通るとき

$$b = (3t^2 - 1)a - 2t^3 \iff 2t^3 - 3at^2 + a + b = 0 \dots (*)$$

$\therefore$  (2) より,  $t$  の3次方程式(\*)が異なる2つの実数解をもてばよい

(\*)の左辺を  $f(t)$  とおくと,  $f(t) = 6t^2 - 6at = 6t(t - a)$

$a = 0$  のときは(\*)は実数解が1つなので  $a \neq 0$

このとき,  $t = 0, a$  で極値をもつ

右図より, 実数解が2つとなるのは,  $f(0) = 0$  または  $f(a) = 0$  のとき

$$\therefore a + b = 0 \text{ または } -a^3 + a + b = 0$$

$$\therefore b = -a \text{ または } b = a^3 - a$$

$(a, b)$  は  $C$  上にないことから,  $b = -a$  (ただし  $a \neq 0$ ) //

$$(4) (3) \text{ のとき } (*) \iff t^2(2t - 3a) = 0 \therefore \text{接点の } x \text{ 座標は } 0, \frac{3}{2}a$$

$$(1) \text{ より, } (-1) \cdot \left(\frac{27}{4}a^2 - 1\right) = -1 \therefore a = \pm \frac{2\sqrt{6}}{9} \therefore (a, b) = \left(\pm \frac{2\sqrt{6}}{9}, \mp \frac{2\sqrt{6}}{9}\right) \text{ (複号同順) //$$

